

社会福祉法人
三井記念病院のご案内



MITSUI MEMORIAL
HOSPITAL

創 設

明治39年、三井家総代三井八郎右衛門氏が慈善診療を目的に私財を投じて財団法人三井慈善病院を設立。明治42年3月には千代田区神田和泉町の東京帝国大学第二医院跡に同院開設。診療は東京帝国大学医科大学の協力のもと、一般患者の診療を開始したのが当院の始まりです。昭和45年に現在の三井記念病院に名称が改められましたが、創立以来の理念は変わることなく、医療に尽力しています。



理 念

「臨床の三井」として安全で質の高い医療を実践し、社会に貢献する。

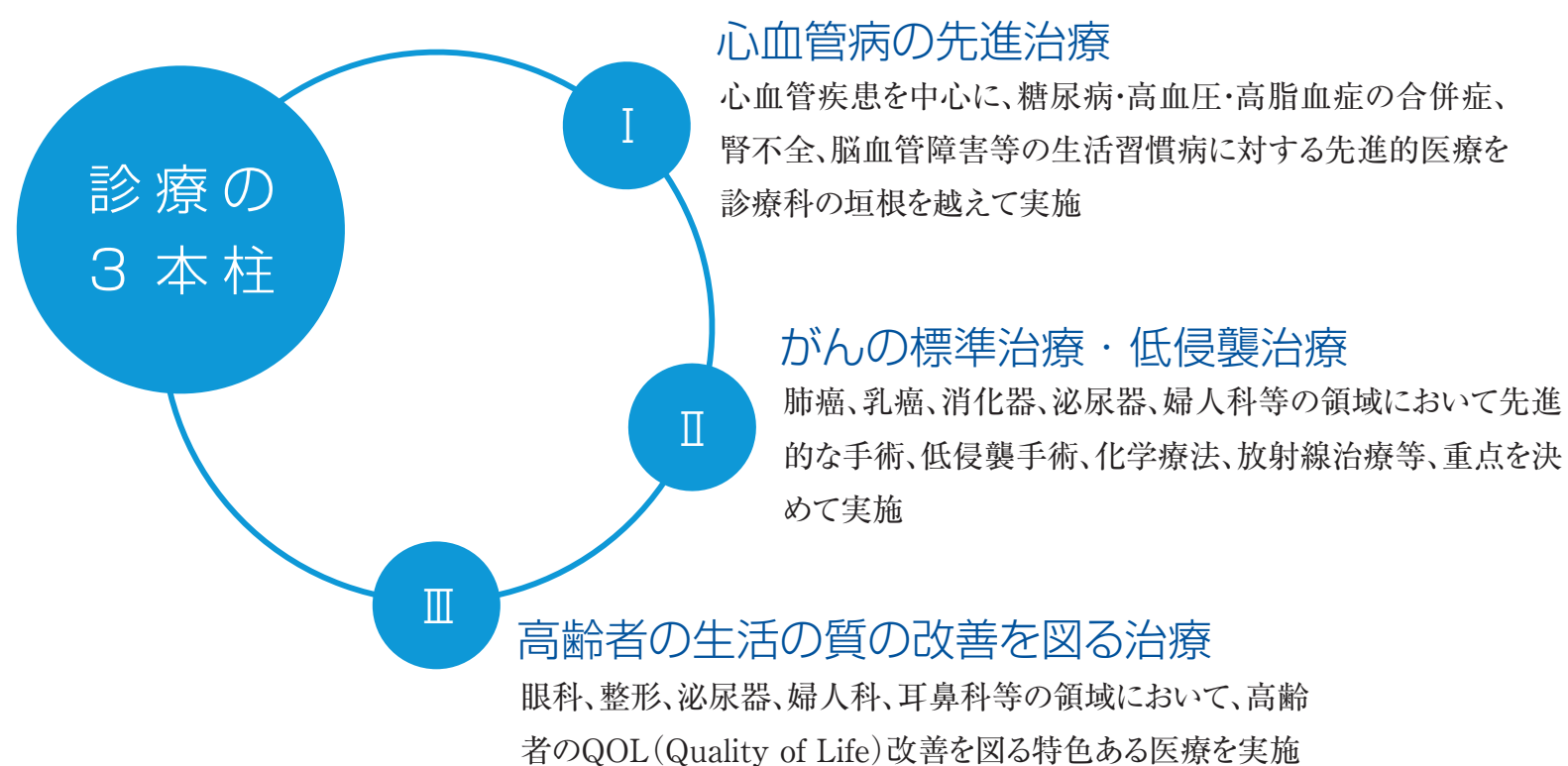


基 本 方 針

1. 患者のために、チームとして協働し、医学的根拠に基づいた安全で良質な医療を提供する。
2. 地域の中核病院として、地域との連携を推進する。
3. 日々自己研鑽に励み、信頼される医療を担う次代の医療人を育成する。
4. 最良の医療を絶え間なく提供し続けるために、健全な病院経営を目指す。



三井記念病院では以下の重点分野を
「診療の3本柱」として位置付け、
人的・物的な資源投下を積極的に行っていきます。



ご挨拶

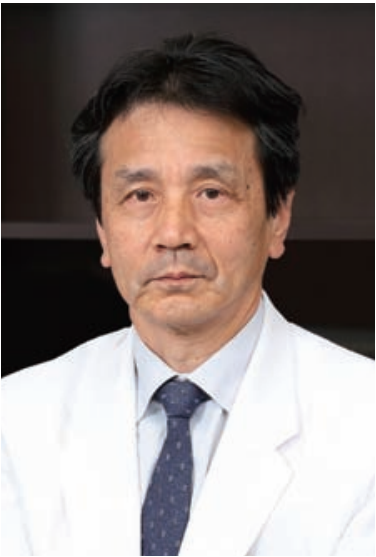
三井記念病院は、慈善診療を目的に1906年に設立（当時、三井慈善病院）されて以来100年を超える歴史を積み重ねてきた伝統ある病院です。

当院は、様々な疾患を有する患者さんにも対応できる総合病院として35診療科8診療部門を有し、安全で質の高い医療の提供に努めております。

医療を取り巻く環境は変化が目覚ましく、高度化・専門分化してきていますが、ひとりひとりの患者さんに対してはチーム医療が必要です。当院ではハイケアが必要な患者さんについても24時間体制のチーム医療により、安全で質の高い医療を提供することが可能となっております。

地域の病院やクリニックと相互補完的に協力しながら、患者さんにとって最善の医療を提供する事をモットーに安全で質の高い医療を展開しています。

地域の中核病院として、皆様のご期待に応えられる病院として、患者さん、地域の先生方、お一人お一人のご意見を大切に努力して参ります。



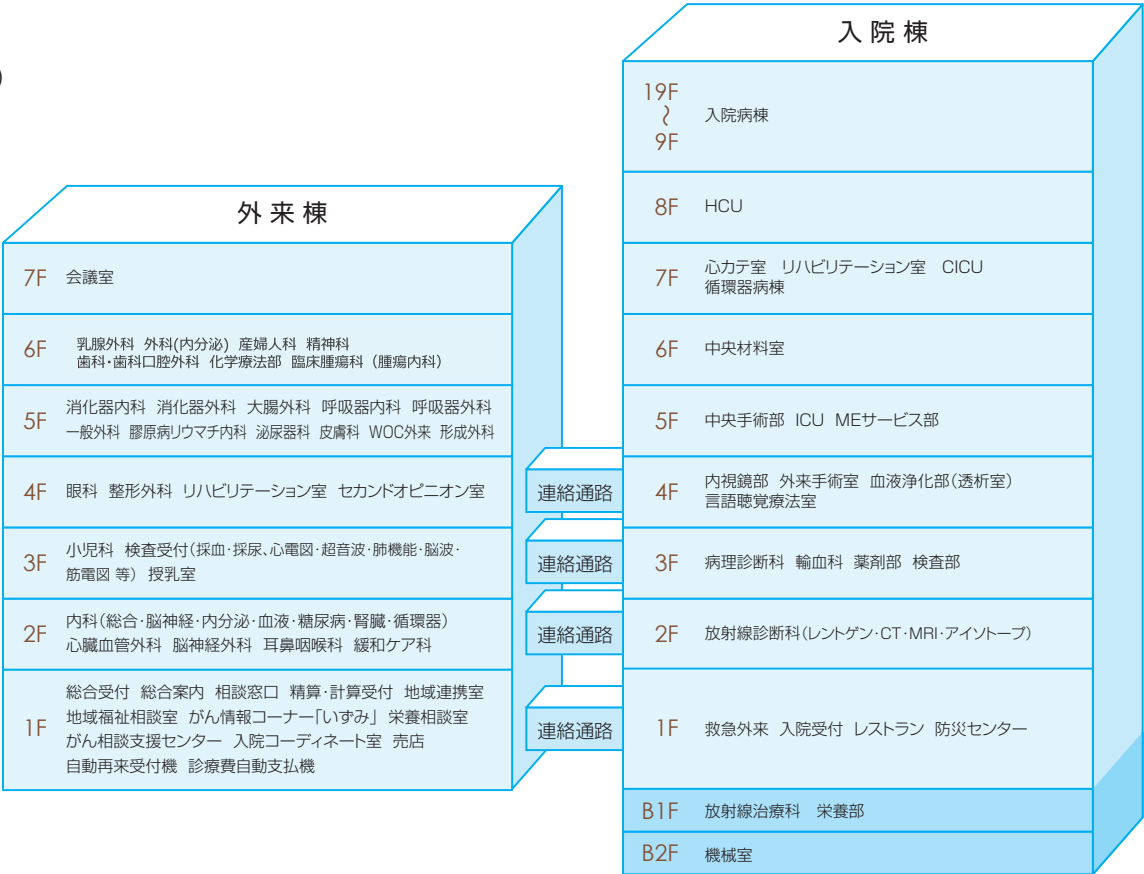
三井記念病院 院長
川崎 誠治

病院概要

- 病床数 | 482床 (ICU7床・CICU6床・HCU21床)
- 手術室数 | 13室 (うち外来手術室3室)
- 延床面積 | 約38,600㎡ (うち入院棟約28,700㎡、外来棟約8,300㎡、その他1,600㎡)

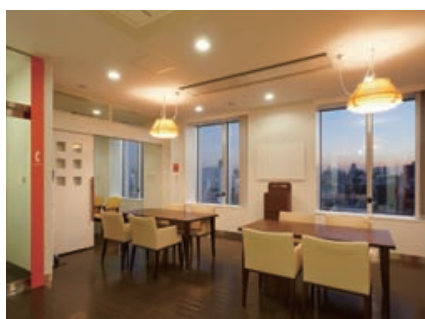
診療科目 (35科)	総合内科	消化器内科	精神科	放射線診断科
	脳神経内科	臨床腫瘍科 (腫瘍内科)	整形外科	放射線治療科
	内分泌内科	一般外科	脳神経外科	麻酔科
	糖尿病代謝内科	呼吸器外科	形成外科・再建外科	歯科・歯科口腔外科
	血液内科	心臓血管外科	皮膚科	緩和ケア科
	腎臓内科	消化器外科	泌尿器科	病理診断科
	膠原病リウマチ内科	大腸外科	産婦人科	臨床検査科
	呼吸器内科	乳腺外科	眼科	輸血科
	循環器内科	小児科	耳鼻咽喉科	

- その他の診療部門
- 集中治療室 (ICU)
- 心臓疾患集中治療室 (CICU)
- 高度治療室 (HCU)
- 中央手術部
- 救急部
- 血液浄化部
- 化学療法部
- 内視鏡部



病院施設・医療機器紹介

病院施設の紹介



①個室 ②4床室 ③入院棟廊下 ④入院棟ダイニング



ハイブリッド手術室

手術台と心・血管X線撮影装置を組み合わせ、高度で低侵襲な治療が可能な手術室

主な医療機器の紹介



手術支援ロボット「ダヴィンチXi」

ダヴィンチは米国インテュイティブサージカル社が開発した手術用ロボットで、ダヴィンチXiは第4世代にあたる最新鋭機です。患者さんの身体的な負担が少ない腹腔鏡下手術の特長を生かしつつ、ロボットの支援によって、従来不可能とされていた手術操作が可能になりました。



マルチスライスCT撮影装置(320列) One Aquilion 320(東芝製)

1回の撮影で1つの臓器(16cmの範囲)の撮影を可能とする320列面検出器を搭載したことで、従来の64列マルチスライスCTに比べ、検査時間が飛躍的に速く、しかも身体の内부를より細かく検査できます。これにより、今まで血管造影装置(アンギオ)で行われていた検査がこの最新鋭のCTで簡単に行えるようになりました。



バイプレーン心血管撮影治療装置 INFX-8000V/JB(東芝製)

循環器領域の血管内治療(PCI)を行うための、最新の血管撮影装置を2式(2部屋)装備しています。これらの装置は、新しいX線検出器である「フラットパネルディテクタ」と最新の画像処理技術により、従来よりも高精細な画像をより低被曝で得ることができます。

● 看護部理念

専門職としての社会的責務を自覚し、良質な看護を提供する

● 基本方針

1. 「人」として豊かな感性を育み、学び続ける自立した看護師を育成します
2. 患者の人格・信条・生活・権利を尊重し、患者の自己決定、自立への支援を行います
3. 安全で安心できる確かな技術で、患者とその家族に信頼される看護を提供します
4. 専門職として科学的根拠に基づいた看護を実践します
5. 健全経営化に向けた病院運営に参画します



副院長・看護部長
碓井 真紀

● 看護体制

看護師 614名(2024年4月1日現在) 看護配置(一般病棟:7対1 HCU:4対1 ICU/CICU:2対1)
専門・認定看護師:17名

がん看護、乳がん看護、急性・重症、集中ケア、精神看護、皮膚・排泄ケア、感染、慢性心不全、摂食嚥下等、さまざまな領域の看護師が組織横断的に活動しています。

● 住み慣れた地域の中で「その人らしい生活ができる。」ことを大切にしています

看護職には、地域の様々な場所で、患者をはじめそこで暮らす人々のニーズに答えていくこと、地域包括ケアの一翼を担い、推進していくことが求められています。

当院は、高度急性期・急性期医療を使命として医療・看護の提供を行っています。関連する多くの医療・福祉の機関と連携し、在宅への意向・療養を支援する看護の機能の強化、安全・安心な環境の整備に取り組んでいます。人材も資源として組織内に留まらず地域医療に広く貢献していきます。



関連施設

人間ドック

総合健診センター

所在地／東京都千代田区神田和泉町1 住友商事神田和泉町ビル2階

総合健診センターでは、50年以上の人間ドックの経験とともに、最新の医療技術、設備ならびにスタッフにより精密な健康診断を行います。そして、病気、ことにがんの早期発見と治療である二次予防とともに、生活習慣病の予防（一次予防）をめざします。さらに健診後の保健指導、フォローアップも充実しています。

健診内容

- 日本人間ドック・予防医療学会で定める基準検査のみならず、心疾患の予知因子として高感度C反応性蛋白(CRP)、尿中微量アルブミン定量、インスリン抵抗性指数、sdLDLなどの検査、さらには血清ペプシノゲン検査、甲状腺機能検査、腫瘍マーカー検査を、1日で効率的に行ないます。
- がん関連検査
前立腺がん:前立腺特異抗原(PSA)を男性全員に検査しています。
卵巣がん:卵巣がんの代表的マーカーであるCA125を女性全員に検査しています。
- 認知機能検査
脳ドックに加え、各年代の健常者の平均的な脳容積と比較して、病的な脳の萎縮が存在しないかどうかをVSRADを用いてチェックしています。
- 肝炎関連検査
B型肝炎ウイルス抗原を全員に検査しています。
C型肝炎ウイルスについては、C型肝炎ウイルスコア蛋白を検査していますので、一般的なC型肝炎ウイルス抗体検査と異なり、再検査が不要となります。
- X線検査
胸部、乳房、上部消化管、CT検査はデジタル化されており、より精度の高い診断が可能です。
骨塩定量検査(骨密度)は、国際標準測定法のDEXA法で行っています。

健診実施日

月曜日～金曜日、土曜日(第1・3・5週)
※第2土曜日はお休みさせていただきます。

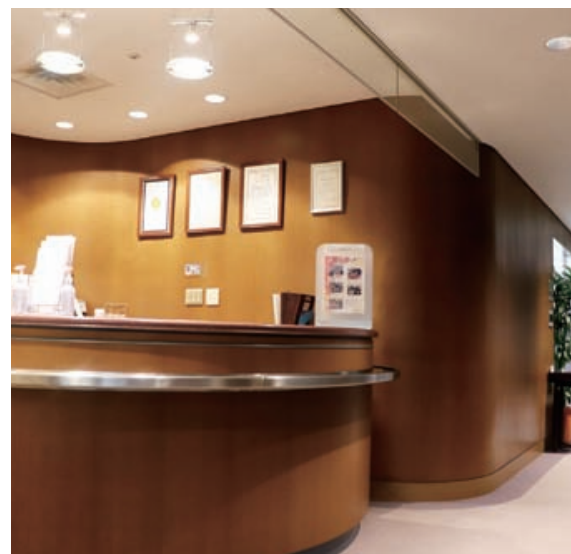
申し込み方法

【人間ドック 予約センター】

予約専用 TEL 0120-331-210 第2土・祝日・年末年始除く
(月～金/10時～16時30分、土/10時～12時)

【インターネット予約】

総合健診センターホームページより申し込み可能です。



介護施設

特別養護老人ホーム

三井陽光苑

所在地／東京都江東区新砂3丁目3-37

三井陽光苑は、東京都の「高齢者福祉・医療の複合施設」構想の一環として設立され、先駆的モデル施設としての役割が期待されています。また、東京都の認知症高齢者に対する基本理念の実現をめざし、1.高齢者(とくに認知症高齢者のケア) 2.複合施設としての一体性の確保 3.地域連携の実施などを念頭に運営しています。

- 特別養護老人ホーム150床(全個室)うち 認知症高齢者50床、一般高齢者100床
- ショートステイ30床(個室×18、2人室×2、4人室×2)
- 高齢者在宅サービスセンター(認知デイサービス) 定員12人
- 地域包括支援センター/介護予防支援事業所

お問い合わせ・見学、ご希望の方は、下記へご連絡ください。

TEL 03-5632-3211(受付時間9時～18時) FAX 03-5632-3212

主な沿革

- 明治39年 10月 財団法人三井慈善病院の設立認可
- 明治41年 12月 神田区和泉町の東京帝国大学医科大学第二医院跡地に竣工
(着工明治40年9月ー内科、外科病床120床)
- 明治42年 3月 開院式(初代院長東京帝国大学医科大学教授 田代義徳)
- 大正 8年 4月 財団法人泉橋慈善病院と改称
皇后陛下の本院行啓(4月7日)
- 大正10年 産婆看護婦養成所の設置
- 大正12年 9月 関東大震災では外来患者約2400名、入院患者約350名の受け入れ
- 昭和18年 7月 財団法人三井厚生病院と改称
- 昭和20年 3月 戦災のため病院建物・諸施設全焼
戦災後一時日本橋室町に仮診療所を設く
- 昭和22年 8月 和泉町本院敷地内焼け跡の建物改修(病床20床)
- 昭和26年 3月 病棟新築(病床50床)
- 昭和27年 5月 社会福祉法人三井厚生病院と組織変更
- 昭和31年 11月 病棟新築(病床58床)
- 昭和45年 4月 病院増改築第1期工事完成「B・C棟」(着工昭和43年12月)
社会福祉法人三井記念病院と改称
- 昭和46年 4月 「三井記念病院高等看護学院」開校
- 昭和55年 4月 第2期工事完成「D棟」(着工昭和53年7月)
- 昭和58年 4月 第3期工事完成「看護学院棟」
- 平成 5年 8月 管理棟完成
- 平成 6年 8月 「総合健診センター」オープン
- 平成14年 5月 特別養護老人ホーム「三井陽光苑」オープン(江東区)
- 平成16年 3月 「三井記念病院高等看護学院」閉校
- 平成20年 12月 「入院棟」オープン
- 平成22年 9月 「外来棟」オープン
- 平成23年 9月 100周年記念事業 全体竣工
- 平成28年 11月 国際的な医療機能評価(JCI)認定を取得
- 令和 4年 12月 国際的な医療機能評価(JCI)認定を更新



三井慈善病院



高等看護学院(左)と旧病棟(右)



三井陽光苑



100周年記念事業 新病棟

病院ロゴマークについて

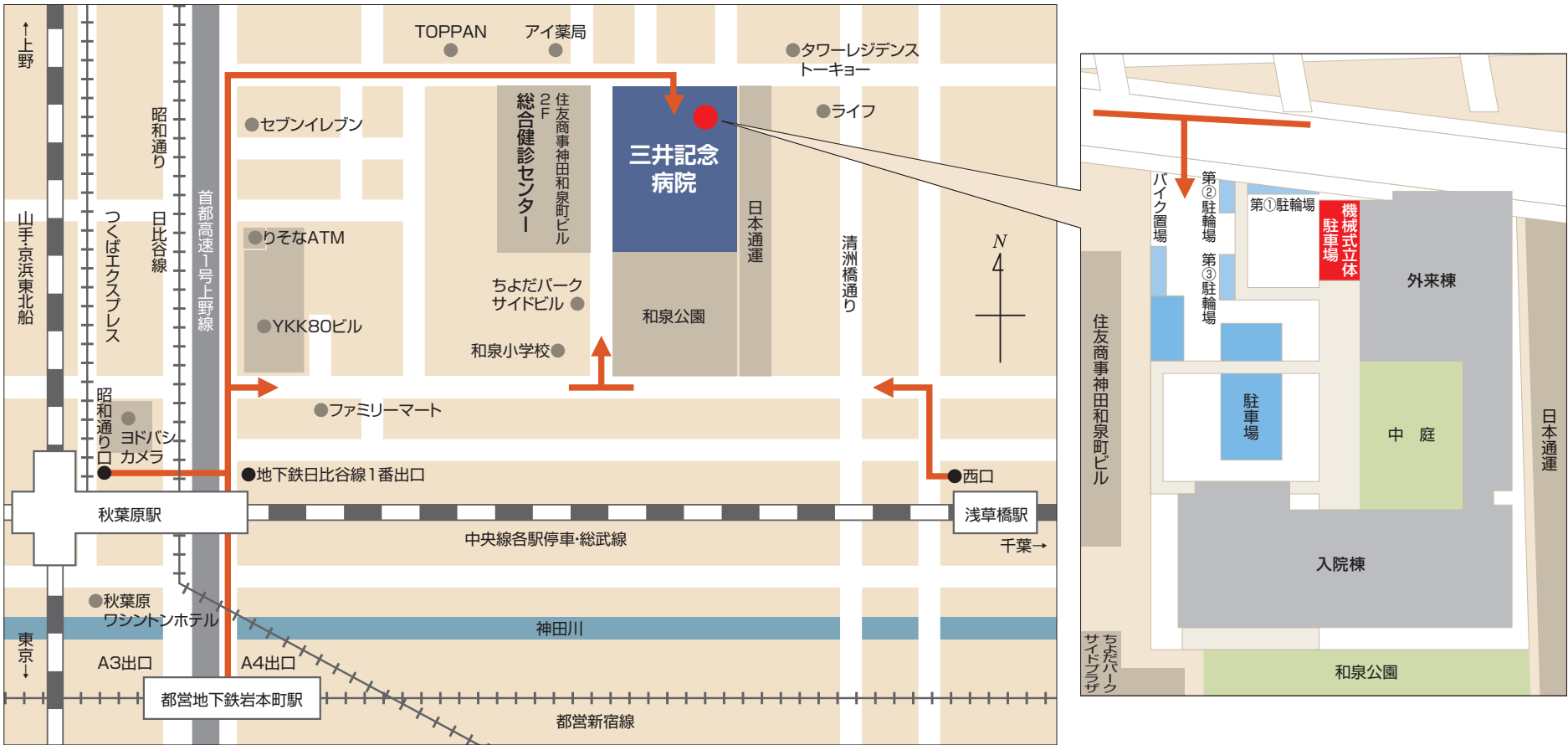


ロゴマークは、元気に育つ2つの若葉で「最新の医療・最良の医療」という理念を示し、濃淡の2色の青で、医療機関としての「信頼性」と「親しみやすさ」を表現しています。

また、病院名の頭文字である「M」を描き、外側から内側へ伸びるラインは、地域に根ざした基幹病院でありたいとの願いもこめています。

多くの候補デザインの中から、全職員の投票で最も多くの支持を得たものです。

周辺地図・駐車場のご案内



- J R 線

ご利用の場合 秋葉原駅下車、昭和通り口より徒歩7分
- 東京メトロ日比谷線

ご利用の場合 秋葉原駅下車、1番出口より徒歩6分
- 都営地下鉄新宿線

ご利用の場合 岩本町駅下車、A4出口より徒歩10分
- つくばエクスプレス

ご利用の場合 秋葉原駅下車、A2・A3(昭和通り方面)出口より徒歩7分
- 千代田区地域福祉交通 風ぐるま

ご利用の場合 「秋葉原ルート」バス(千代田区役所～九段下) 和泉公園入口前下車 徒歩1分
- 台東区循環バス めぐりん

ご利用の場合 「南めぐりん」バス(上野駅～台東区役所)三井記念病院前下車、徒歩1分
「ぐるーりめぐりん」バス(上野駅入谷口～台東区役所)三井記念病院前下車、徒歩1分

お車の場合

病院内の駐車場をご利用ください。

収容台数 105台(うち平面式17台)

営業時間 平日・土曜 7:00～20:30
※平面式駐車場は終日ご利用いただけます。
※立体(機械式タワーパーキング)は毎月第2土曜日、日曜日、祝日は休業となります。

駐車料金 詳細はホームページをご確認ください。



車両制限 全幅：2,050mm以下
全長：5,300mm以下
全高：1,550mm以下
重量：2.3t以下
最低地上高：110mm以上
※車両制限を超える車については機械式立体駐車場はご利用できません。
平面式駐車場をご利用ください。

※駐輪場 計75台、バイク置場 計10台は24時間・365日無料でご利用いただけます。

社会福祉法人
三井記念病院

〒101-8643 東京都千代田区神田和泉町1番地
TEL：03-3862-9111(大代表) FAX：03-3862-9140
【予約センター】TEL：0120-86-3212
【総合健診センター】TEL：03-5687-6331 FAX：03-5687-6332
ウェブサイト：http://www.mitsuihosp.or.jp/